

協会って、どんな部署があるの？

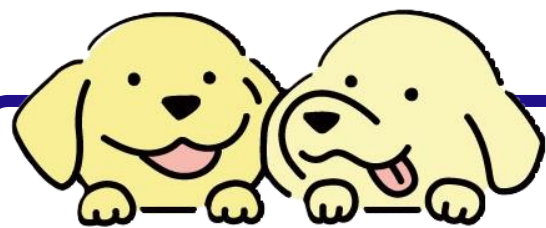
「盲導犬の訓練以外にどんな仕事をしている人がいるの？」
と、気になっている方もいるのでは？

まずは私たちの事業と部署について
簡単にご説明します。



私たちの事業について

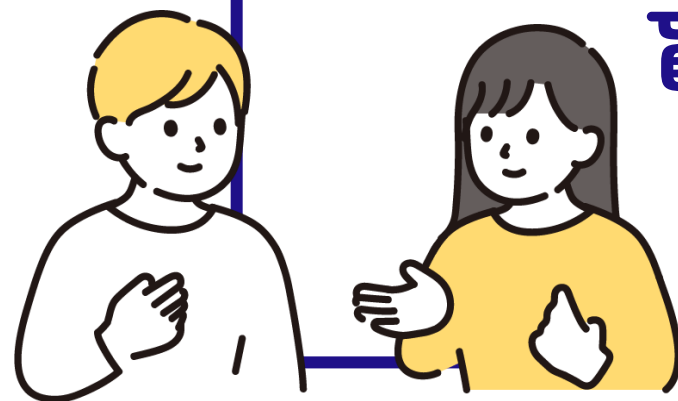
「目の見えない人・目の見えにくい人が、行きたい時に、行きたい場所へ行くことができるように、私たちは、安全で快適な盲導犬との歩行を提供します。」
この理念のもと、以下のような事業をおこなっています。



盲導犬の育成

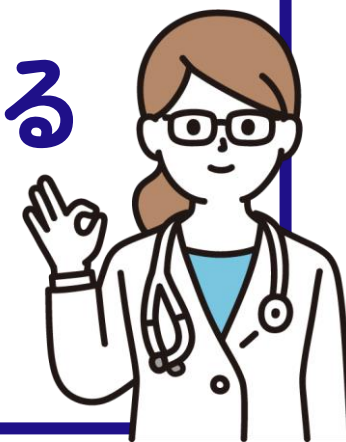


視覚障害リハビリテーション の提供



盲導犬や視覚障害 の理解促進活動

盲導犬育成に関する 調査・研究



部署のご紹介



訓練部(ケネル)

盲導犬候補犬の排泄、運動、グルーミングなどの飼育業務。犬舎内の清掃業務。子犬やキャリアチェンジ犬、引退犬 業務に関わることもあります。また富士ハーネスでは出産対応・引退犬ケアをおこなっています。



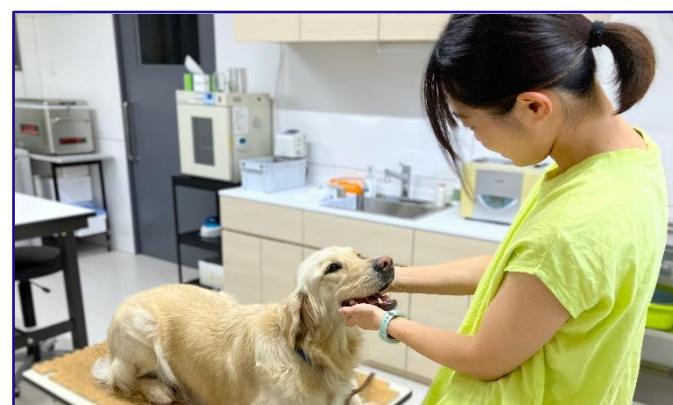
総務部

協会運営、拠点運営などに携わります。実務として施設・車両管理、経理、勤怠管理、電話対応。協会イベント時に様々な準備を担当することもあります。



広報・コミュニケーション部

盲導犬や視覚障害者への理解促進のため、イベント実施、募金活動、講習会の開催や学校訪問の他、HP、SNSでの情報発信やメディアを通じた広報活動をおこないます。



繁殖・研究部

盲導犬候補犬となる子犬を生み出すための交配や繁殖犬の健康管理、相談業務を行っています。また、人工授精や凍結精液、遺伝性疾患等の調査研究や情報分析を行っています。



視覚障害サポート部

視覚障害児・者にICTや支援機器を利用した訓練、白杖歩行や調理などの訓練をおこないます。また盲導犬を希望する人の相談や眼科等と連携した相談支援を行っています。

他にも...
訓練部(訓練・パピー・引退・医療)や
訓練士学校、渉外部や国際部が
あります。



他部署職員に聞いてみた！

さて、ここからは
訓練士学校の職員と同じ質問を、
他部署の入社 1、2 年目の職員にも
してみましたのでご紹介します。





訓練部
(ケンネル)

訓練部ケンネル

Q 入社の決め手は？

A 将来使役犬に関わる仕事をしたくて動物の専門学校へ行き、インターンシップ※で富士ハーネスにお世話になりました。
実際に出産後※の子犬たちに関わり、思いが強くなりました。

A 元々犬好き。盲導犬にも興味がありました。
ちょうど転職活動中に協会の採用情報を見つけて応募しました。

※インターンシップ
富士ハーネスと仙台訓練センターで、インターンシップの受け入れをおこなっています。
※出産対応
富士ハーネスのみでおこなっています。

Q 入社後にイメージの変化あった？

A 盲導犬に批判的な意見もあるし『人にも犬にも優しい』って本当に成り立つのかな」と不安はありました。
でも、入社後にたくさん愛情を受け、いきいき生活している犬たちを見て、盲導犬ユーザーの思いに触れ人の福祉だけでなく、動物福祉に対しても真剣に取り組まれていると感じました。

Q 入社前にやりたかったこと出来てる？

A 犬と触れ合う機会は非常に多くあり、やりたかったことを仕事にできて満たされています。

A 犬に関わるだけでなく、訓練見学や共同訓練中の方と交流が出来たり、他部署についても知ることができ、総合的に学ぶことができています。

訓練部ケネル

Q 仕事が面白いのはどんなとき？

A 犬たちの個性を見つけ、試行錯誤しながら考えるのは面白いです。
少しずつできる事が増えていくのも楽しいです。

A 出産※から育児まで担当した子犬が頑張っている姿を見たとき。

Q 仕事が大変なのはどんなとき？

A 犬の顔と名前を覚えるのは大変だった。
犬も日々変化している。客観的判断や柔軟な思考が求められて難しいなと思った。

A 犬が相手の仕事なので年末年始や土日休みは取りづらいこともある。

Q 仕事のやりがいを教えて！

A 担当犬・犬舎業務だけでなく、パピー犬や引退犬、キャリアチェンジ犬の業務にも携わり、やりがいを感じています。

A 犬の成長を間近で見ることができた時や、ユーザー・ボランティアの笑顔を見ることができた時。

A 新しい命の誕生に立ち会えた時。

※出産対応
富士ハーネスのみでおこなっています。



広報
コミュニケーション部

Q 入社の決め手は？

A 「犬を通して笑顔になる人がいる」ことを知ってもらう仕事をしたい思いがあり、協会の幅広い活動に魅力を感じました。
また、面接で楽しい面や厳しい面を聞き、実際大変なこともあると思いましたが、先にそういったことを知ることができてよかったです。

A 幼いころから補助犬に関わる仕事をしたい思いがありました。学校実習で募金活動があり、補助犬の認知度・正しい知識を持った人の少なさに驚きました。
「補助犬の正しい理解を深めたい」そう感じ、学校の授業によく出てきて親しみのあった協会に応募しました。

※運転・移動、事務やPC作業について
広報・コミュニケーション部の職員に限らず、これらの業務はあります。

Q 入社後にイメージの変化あった？

A 想像以上に運転・移動が多かったです。
意外に事務やPC作業も多くありました。※

A 入社前は定型的な業務が多く、新しいことには時間がかかるのかな？と想像していましたが、実際はスピード感があり、やりたい！と思ったことを実現できる環境でした。主体的に考えることも求められるのは大変でもあり、楽しくもあります。

Q 入社前にやりたかったこと出来てる？

A 様々な活動に同行した際に「私もできるようになりたい、やりたい」と思うことが多くあります。

A 盲導犬の正しい知識を深めるという目的はできていると感じています。
商業施設でのデモンストレーションや学校訪問で参加した皆さんから「盲導犬について知らなかったことを知ることができた」とコメントをいただき、良かったと思います。

広報・コミュニケーション部

Q 仕事が面白いのはどんなとき？

A 盲導犬ユーザーとデモンストレーションを行うときです。ユーザーの良さを引き出しつつ自分も楽しむ。そうすると、聞いている皆さんにも伝わるのか、笑顔が広がり、楽しく盲導犬を知ることができたと感想をいただくと嬉しいです。

A 盲導犬ユーザーから普段の暮らしや旅行の話を聞いたり、イベント参加された方の声を直接聞くことができるのはこの仕事の魅力です。
またイベント内容を部内で話し合って新たに企画をすることも面白いです。

Q 仕事が大変なのはどんなとき？

A イベントや学校訪問など重なった時。準備、対応、また 次の準備、対応。次々進むので追いつくのに必死でした。
ただ、みんなで連携して対応するのでチームワークも上がり、自分のレベルアップも実感します。

A 現在、デモンストレーション練習中。
話しながら犬と一緒にやることは難しく、相手に誤解なく伝えられるように言葉遣いにも気を使うこともあります。

Q 仕事のやりがいを教えて！

A イベントや募金活動で「頑張ってるね、応援してます」と声をかけていただけてとても嬉しかったです。

A 様々な方が盲導犬や協会に興味を持ってくれたり、支援者に直接お会いして感謝を伝えることもでき、やりがいを感じます。

A 自分が担当企画したイベントが無事開催、多くの方に楽しんで学んでもらえると嬉しいです。
一から準備したものを実現、そこで得た学びや反省を次に活かしレベルアップしていくこともやりがいになっています。



視覚障害 サポート部



Q. 入社を決め手は？

元々動物が好き、盲導犬にも興味がありました。盲導犬に関わる仕事ができればと思い、入社しました。

Q. 入社後にイメージの変化あった？

犬との関わりが多いと思っていましたが、実際は目の見えない・見えにくい方と接する機会が多く驚きました。

Q. 仕事が面白いのはどんなとき？

盲導犬ユーザーや目の見えない・見えにくい方、また職員の方々とのお話しは、とても新鮮で面白いです。スマホアプリや100均グッズなど、視覚障害者にとって便利なツールが意外と身近にあることなど、新しい発見があります。

Q. 仕事が大変なのはどんなとき？

視覚障害や白杖・生活用具や行政サービスなど、様々なことを学ぶことは大変でした。今も勉強中です！

Q. 仕事のやりがいを教えて！

日常業務を通して、視覚障害者支援に役立っていると思うと、とてもやりがいを感じます。

繁殖・研究部



Q. 入社の決め手は？

大学で専攻していた興味のある分野の仕事でした。面談での温かい雰囲気にも後押しされ応募しました。

Q. 入社前にやりたかったこと出来てる？

繁殖に関わる仕事がしたいと思っていました。

世界中の犬の繁殖に対する福祉・技術・科学的考え方を知る機会があり、楽しいし勉強になります。

Q. 仕事が面白いのはどんなとき？

歴代の犬の話を先輩から聞くのが面白いです。今の仕事も数十年後へ続くと感じます。

また、盲導犬育成団体として色んな協会と協力し仕事ができることも、全国・世界へとつながっているようで楽しいです。

Q. 仕事が大変なのはどんなとき？

今の成果も失敗も十数年後まで残る仕事なので、重みを感じます。

でも、部署全員で共有しみんなでまとめるチームのやり方のおかげで助けてもらっています。

自分もフォローできるようになりたいです。

Q. 仕事のやりがいを教えて！

交配がうまくいった、出産が無事終わった時達成感があります。

また新しいユニットがセンターから出発するのを見守る時、自分たちの仕事がここに繋がっていると実感します。

他にも、部内のミーティングでは新人の自分の意見にも耳を傾けてもらったり、意見が採用されることもあり、嬉しいです。



総務部



Q. 入社の決め手は？

前職での総務労務の経験や知識が活かせると思って応募しました。

Q. 入社前にやりたかったこと出来てる？

他拠点とコミュニケーションをとって仕事を進めたい、と考えていましたが、まだ上司経由での仕事のため、出来ていません。

メールや電話のほかに協会内でのチャットなどを活用して気軽に連絡を取り合える環境があるので、活用しながらやっていきたいです。

Q. 仕事が面白いのはどんなとき？

勤怠関係のチェックの仕事では、小さなエラーを発見、修正していく作業が面白いです。

Q. 仕事のやりがいを教えて！

ユーザーやボランティア、犬たちと直接会う機会は少ないです。

しかし、自分たちの仕事が訓練士やケネルスタッフ等を経由して、めぐりめぐってユーザーやボランティア、犬たちにつながっていると思うと「頑張ろう」と仕事のモチベーションにつながります。

日本盲導犬協会では、様々な部署が連携しながら
盲導犬の育成と視覚障害者支援をおこなっています。

入社1、2年目の職員の皆さんも各部署で活躍してくれています。
楽しいことも大変なこともあります、
少しずつ知識と経験を増やしながら活躍の場を広げています。

参考として、読んでいただければ幸いです。

